

# 祝嶺の型研究会 玄制流空手道・躰道

総本部：神奈川県足柄下郡湯河原町鍛冶屋 880-4

《沖縄研修旅行・Ⅱ》6/4（土）～6/6（月）参加者「祝嶺の型研究会」・「玄守会」計15人  
研修旅行初日（6/4）…那覇空港到着後レンタカーに分乗して西原町にある「沖縄県空手博物館」  
に向かった。貴重な資料や展示物に圧倒されたひと時を過ごした。



「空手博物館」見学後、国際通り近くにある「牧志公設市場」に寄った。一階は沖縄の食材を売っている。二階は食堂になっており、一階で購入した食材を持ち込み調理してくれるお店もあるそうだ。

写真は沖縄そば専門店「がんにゅう堂」のイラブそば（ウミヘビそば）。他の人は一般的な沖縄そばを注文したが、林先生と高橋さんは「イラブそば」を注文した。（青菜の左隣の黒い塊がウミヘビ）

ウミヘビは琉球王朝の頃、中国大陸との交易の際に皇帝への貢ぎ物として燻製品が献上されたそうだ。薬効として滋養強壮、精力増強、血行促進作用、冷え性の改善などがあるといわれている。



ウミヘビ

稽古後の夕食は沖縄伝統芸能を鑑賞できるお店に行った。タクシーに分乗して宜野湾市にある「カフェ龍樋」へ。カフェのオーナーでもある宮里榮弘先生率いる「宮里榮弘天芸団」の方達の

演じる沖縄空手・琉球民謡・琉舞・獅子舞などのパフォーマンスを堪能した。オーナーが披露してくださった「宮里の二丁鎌」は、見る側との距離が近いので迫力満点だった。沖縄家庭料理とオリオンビール・泡盛が稽古後の空腹を満たしてくれたのはもちろんの事、私たちの目も楽しませて頂いた。剣や棒・カマの演武を間近に見る貴重な経験をした一同は、興奮冷めやらぬ面持ちでホテルへの帰路についた。



二日目…朝食後は自由行動とした。早々と土産物を求めに国際通りに行く人、今夜の稽古に備



えてそのままホテルに残る人。そして写真は、ホテル近くの海岸へ繰り出して「帆立構え」をする自称若手のご一行。どこからか「体面三割」「三点同孤」…と声が飛んできそうだが、ホテルに戻って来た時の童心に帰った様な表情から、楽しく弾けていた様子うかがえる。同じ価値観を共有する人達が非日常を体験すると、一気に垣根が無くなるようだ。

《編集後記》今回の沖縄研修旅行は二泊三日の慌ただしい日程でした。沖縄空手の奥深さを垣間見ることができた事と有形無形の人と人の繋がりを築くことができた実りある研修会となりました。沖縄の風土と空気は私たちに開放的にしてくれたようです。これを機に研修の回を重ねお互いの親睦を図るとともに術技の向上を目指したいと切に思います。皆様、お疲れ様でした。

以上

---

#### 稽古日程

7月の合同稽古は夏休みです。

8月7日(日) 柔道場 12:00~14:30 15:00~懇親会を行います(参加者ご連絡ください)

9月25日(日) 柔道場 15:00~17:30

躰道本院のホームページ 「[taido-honin.jp](http://taido-honin.jp)」 ←過去の活動はこちらをご参照ください